



ぶんと通信

第89号

2013年8月15日発行
(公財)伊賀市文化都市協会

芭蕉翁生家と赤坂界限

城下町を中心とする上野台地周辺部には坂道が多く、車坂・幸坂・赤坂と今でも地名となり多くの人達に親しまれている。その坂道の多くは昔の面影を失っているが、往時の雰囲気を残している坂道がある。その一つが今回取材した赤坂である。城下を通る大和街道は加太越奈良道と呼ばれ、津藩官道の第一とされていた。関宿西追分を起点として、加太を越え、柘植・佐那具・上野城下町を通り鳥ヶ原・笠置・加茂・奈良から生駒山を越え松原を終点とした。東海道と直結したこの街道は人・物を東西に運び、文化、経済面に大いに貢献。上野城下も例外ではなかった。この街道の東からの城下への入り口が赤坂であった。

この赤坂口の近くに芭蕉翁生家がある。上野城下近世町屋形式を残したこの建物は、芭蕉翁生誕の地に建つ由緒とあわせて観光名所であり、今なお多くの人々が訪れる。活躍の場を江戸においた芭蕉だが、多くの作品を生んだ旅の途中や父母の法事の度、生家に帰ってきた。桃青時代に「百里来たりほどは雲井の下涼み」と詠んだ句があるが、江戸からの帰郷で、百里の道を辿って帰ってきた生家でのくつろぎをよく表している。又、四十四歳の歳末に「旧里や臍の緒に泣としの暮」と詠み、両親や懐かしい人々を偲んだ気持ちが伝わってくる。坂道の傍らにある地藏や、野面積みの石垣、奈良・関宿を示す道標、昔ながらの町屋等が残されている赤坂界限、懐かしい伊賀の地に着き、坂道を登り終えるとすぐに生家が見えてくる景色は、今も変わらない。

(取材協力 芭蕉翁記念館)
(広報事業委員 森 正美)

ぶんと通信

BUNTO チケット情報

ベンチャーズ
Japan Tour 2013
8/25日 好評発売中
開場15:30 開演16:00
一般5,000円(全席指定)
伊賀市文化会館

8/31日 好評発売中
①開場12:30 開演13:00
②開場15:00 開演15:30
一般1,800円(全席指定)
伊賀市文化会館

西本智実
×
京都市交響楽団



10/12日 好評発売中
開場15:30 開演16:00
一般 3,000円
高校生以下 1,500円
(全席指定)(当日各500円増)
伊賀市文化会館

ワンコインコンサート
東西二胡外伝
～伊賀の陣～



10/19日 好評発売中
開場17:30 開演18:00
一般 500円
(全席自由)
あやま文化センター

山崎まさよし
LIVE
SEED FOLKS in 伊賀



10/20日 8/24日発売
開場17:00 開演17:30
一般 5,775円
(当日 6,300円)
(全席指定)
伊賀市文化会館

親子で楽しむ
オーケストラ!
～愛知室内オーケストラと遊ぼう～



11/16日 9/15日発売
開場14:30 開演15:00
一般(中学生以上)1,000円
小学生以下500円
3歳未満無料(要整理券)
(全席自由)(当日各300円増)
伊賀市文化会館

華麗なる響演
奥村愛
&
上松美香
&
サキタハヂメ



12/8日 9/28日発売
開場14:00 開演14:30
一般 3,000円
(全席指定)
青山ホール

●チケットのお問い合わせ●

伊賀市文化会館
青山ホール

TEL.0595(24)7015
TEL.0595(52)1109

ふるさと会館いが
あやま文化センター

TEL.0595(45)9125
TEL.0595(43)1125

先取りインタビュー

にしもと ともみ

指揮者 西本 智実さん

来る10月12日(土)、伊賀市文化会館で「西本智実x京都市交響楽団」が開催されます。「俳偕」を確立した松尾芭蕉の偉業をたたえ行われる芭蕉祭の日、文学作品と音楽のつながりをテーマに、西本智実さんの指揮による京都市交響楽団の演奏と合唱で「奥の細道」を披露します。公演に先立って、お話を伺うことができました。

プロフィール

現在、イルミナートフィルハーモニーオーケストラの芸術監督兼首席指揮者、ロイヤルチェンバーオーケストラ音楽監督兼首席指揮者、日本フィルハーモニー交響楽団ミュージックパートナー。オリンパスホール八王子のエグゼクティブプロデューサー。

いくつものテレビCMにも登場するなど、そのエレガントな指揮の姿にファンも多い。オペラ・ホールのプロデュースを手がけるなど多岐にわたり活躍され、人気、実力とも、世界的な注目を集めている。

～ 一期一会 ～

Q. プロフィールなどを拝見していますと「バレエ」「ロシア」への思い入れを感じますが、お話をお聞かせ願えますか？

A. 子どもの時からロシア系のピアニストや弦楽器奏者が好きでした。何か言葉を話すように感じていました。また、初めて観た舞台はバレエでした。そういった幼少の頃の体験が強く影響している事もあると思います。

Q. 指揮者として、特に気をつけている事とかはありますか？

A. こだわりを持ちながら、凝り固まらず。

Q. 伊賀公演での松尾芭蕉「奥の細道」について、抱負をお願いします。

A. 子どもの頃、週末になると京都、奈良、そして伊賀によく連れて来てもらっていました。伊賀上野城の風景は、子どもの想像の中でタイムスリップさせてくれた所でもあり、今もとても心に残っています。また、松尾芭蕉にも大変興味を持っています。私は松尾芭蕉の歌を暗号的に読むのも好きなんです。今回の合唱曲「奥の細道」にはそういった“暗号”ではなく、合唱の皆さんと情緒を表現したいと思います。



©宅間國博

Q. 最後に伊賀のファンの皆さんにメッセージをお願いします。

A. 幼少の時の思い出のつまった伊賀に、指揮者として来られたのを大変感慨深く思っています。音楽は聴きながら様々な想像が出来ます。コンサートでは皆さんを異国のある時代にタイムスリップしてもらえたいと思っています。

「西本智実」「京都市交響楽団」「奥の細道」の組合せは、これ以上はない贅沢な組合せとして、ぶんとが自信をもってお薦めできる公演です。是非、会場で皆さんに聴いていただきたいと思っています。
(広報事業委員 下猶茂樹)

ぶんと通信



伊賀を訪れて 20年後



伊賀 吉岡 基
よしおか もとみ
産学官連携地域産業創造センターゆめテクノ伊賀 センター長

本年4月より、加納哲前センター長の後任として、センター長を拝命しました吉岡です。三重大学伊賀研究拠点の所長と併任となりますが、これからの2年間、どうぞよろしくお願いいたします。

私は1993年5月に三重大学に着任したので今年で大学勤務20年になります。東京から三重県に移ってきた者としては、南北に長く、海も山もある風光明媚な三重県の自然環境は極めて魅力的であり、当初はあちこちを観光して回りました。そうして最初の頃にたずねた街が伊賀でした。伊賀神戸から伊賀鉄道に乗り換え、それまで「忍者」のイメージがとて強かった街はいったいどのようなところだろうかと楽しみに伊賀の街を回りました。私は水産学を専攻し、そのなかでもクジラやイルカといった海の哺乳類を研究してきたこともあり、研究フィールドは海中心でした。そのため、研究面で伊賀の皆様と関わるようになるとは当時はまったく予想もしていませんでした。しかし、あれから20年が過ぎ、こうして伊賀地域の皆様といっしょに活動することになったことをご縁と感じ、うれしく思います。

ゆめテクノ伊賀では、三重大学伊賀研究拠点と共同で起業家の皆様と施設を利用しての共同研究を実施するとともに、「三重大学産学官連携セミナー in 伊賀」、「こども大学」、4つの研究会(バイオマスセミナー、竹・竹資源活用研究会、健康科学食品研究会、森林・里山・文化再生研究会)、伊賀地区の高校生向け企画などさまざまな活動を行っています。

これらの活動について、地域の皆様への広報もさせていただきますので、今後とも、ゆめテクノ伊賀をどうぞよろしくお願いいたします。



一筆啓上 ふるさとへ

「忍者のふるさとに生まれて思う」

ゲームサウンドクリエイター **山本 けんじ 健誌**



休日にふらりと自転車で出かけ、ふるさと伊賀に似た風景を見つけると、幼い頃過ごした緑と水の豊かな伊賀の情景を思いだし、自然の中で友人と遊んだ幼少の頃を懐かしく思います。また、季節が秋を迎えると夜店で賑わう町や、鬼行列の上野天神祭りの記憶が思い出され、つい、「伊賀に帰りたい」という気持ちになります。「自分には、帰りたくなるふるさとがあって、よかったな。」と思うたび、ふるさと伊賀に感謝の気持ちを感じます。

私のゲームサウンドクリエイターという仕事は、ゲーム音楽の作曲をしたり、キャラクターの動きに応じた効果音を制作したりなど、皆さんが楽しめるゲームソフトの音楽や効果音を作る仕事です。

ゲーム音楽の作曲では、ゲームの中の創作された世界観を面白くしたり、驚きを感じる世界を演出しなければなりませんので、常にエンターテインメント性の高い、新しいアイデアを練りこむ事を目標に取り組まなければなりません。

新しいアイデアを思考中に、うまく考えがまとまってくる時は、とても夢中になりますがその夢中になる瞬間は、幼少の頃、伊賀の自然の中で夢中になって遊んだ記憶と似ていて幼少の伊賀での経験が原点になっているのだと感ずることがあります。

私の仕事では、米国のゲーム開発者と、コミュニケーションを必要とする機会によくめぐまれます。私は外国人スタッフと仕事をする時に、必ず最初の挨拶でこう言います。

I was born in the ninja hometown in Japan. (私は日本の忍者のふるさとで生まれました)

この挨拶を聞いた多くの外国人の方が、目を細くして微笑をかせしてくれます。

挨拶を聞いた外国人の皆さんの心に、「忍者」という言葉が、エンターテインメント性の高いメッセージとなって心に届いているからだと思いますが、この経験をするたびに「忍者」は世界に通じる存在であると、喜びと誇りを感じます。

ふるさと伊賀には、これからも忍者をテーマに、世界に情報発信のできる新しいアイデアを持った、エンターテインメント性の高い観光事業に力を注いでほしいと夢と希望を感じます。私たちの大切な伊賀は、世界中の人に知られる世界にたった一つの忍者のふるさとなのでありますから。

夢ing

「私達の花と星たち」

子育てサークル **フラワーズ&ティンクル**
福森 有紀・笠井こずえ

「ちょっと楽しそうな子育てサークルってないかな?」・・・子育て真っ最中の私達は探していました。

沢山ある子育てサークルに参加している中、「私達で何か子育て支援が出来ないだろうか?」そんな気持ちから、2010年に「音楽と一緒に親子で楽しむ、子育てサークル・フラワーズ」を立ち上げました。

元幼稚園教諭と元ピアノ教師と言う偶然の出会いも手伝い、手遊び・歌遊びを中心に、内容の全てをピアノの生演奏で行い、楽しい時間を過ごしています。最近では、フラワーズの主催活動の他に、ティンクルとして幼稚園、保育園、小学校や地域のイベントなどへ訪問し、子どもから大人まで楽しめるリズム・手遊び・歌遊び・パネルシアター・絵本の読み聞かせなどを披露させていただいております。

音楽を通じて、心のゆとり、情緒の豊かさ、色々な方向性を見出すきっかけ作りになればと活動しております。私達の出来ることで満開の花の様に、キラキラと輝く星の様に、笑

顔いっぱいの子供達の姿が見れることが、私達の活力の源でもあり、宝物です。



伊賀のええもん見つけた

なりづかこふん 「鳴塚古墳」

伊賀は三重県でも古墳が多いことで有名です。その中のひとつ「鳴塚古墳」は大山田支所より北東、鳳凰寺(ぼうじ)地区にあります。6世紀前半に前方後円墳として造られ全長が37m、南側には横穴式の石室があります。現在は土砂に阻まれ奥まで見えませんが、周囲は手入れが行き届き全景が良くわかります。さほど大きくない古墳ですが、これを境に前方後円墳が終末を迎え、円墳や方墳が築造されていきます。

天智天皇の子・大友皇子(おおとものおうじ)と天皇の弟・大海人皇子(おおあまのおうじ)との間で皇位継承をめぐる「壬申の乱」が勃発します。大友皇子の母は伊賀采女宅子(いがうねめやかこ)でこの地が出生地とされています。その為、伊賀には大友皇子へ加勢するものが多いといいますが、ついに近江で敗戦し自害しました。この古墳に葬られているのは、宅子の父でもある山田郡司(やまだぐんじ)と考えられていますが、地元では宅子自身、又は大友皇子とも言い伝えられています。

鳴塚の由来は、周囲の堀を埋め、田にしたが石郭に穴があき風が吹くと鳴るので鳴塚と呼ばれたという説や、天皇

の御譲位がある都度に塚が鳴ったからとの説があります。いずれにせよその音は、大友皇子と母宅子の願いが成就できなかった悲哀が込められている音色なのかも知れません。

木々が枝葉を重ねて震えるざわめきや、オタマジャクシがばしゃばしゃと跳ねる水音、鳥たちのやかましいほどのさえずりが何層にもなって襲ってきます。それぞれが普段に良く聞くものなのに、鳴塚の前では違って聞こえます。時代を超えて現在に続く自然の営みが、ここにはまだ残っているからなのでしょう…。これからも失いたくない伊賀の景色です。
(広報事業委員 辻村勝則)



こだわり人生乾杯

「川柳で感性を」

いのうえ いっお
市内在住 井ノ上 揖男

“伊賀びとが芭蕉忍者の誉れ受け”

今や伊賀の街角は観光客で溢れ、さすが忍者の里で魅力を誘う術が冴えています。私など多くのお客と出会った時は、誇らしげになります。

まだ古さが残る伊賀をじっくり観て、魅力ある所を伊賀びと川柳で表現したいものです。川柳は事象が何であれ本質まで考えるところにおもしろみがあると思います。こんな気持ちで街を見ていると、伊賀の人のちょっとしたしぐさや、伊賀言葉日常生活の様子、昔と変わらない四方の景色など、川柳として表現したい物はいくらかでもあり親しみが出てきます。

“川柳で裏を見られた我がこころ”

口ではうまく言ったつもりが、本当に思っていることとはかけ離れ、他人に失礼になってしまう時があります。これも真実を大切に川柳からすれば、かけ離れた差が句の材料となり、おかしみを表現できるよう言葉を選んでいきます。事象の本質を穿っていると、おかしみが自然と出て、川柳のおもしろみがあります。川柳の醍醐味は、事象を穿っておかしみを表現することではないでしょうか。

“四季知らし生き様知らず山野草”

春の芽吹きには草の力強いところや、一輪の花も特徴をもって見せてくれます。この自然の微妙なところを川柳として表現したく、山野草を見守っています。写真は風知草、山アジサイ、アスチルベで、6月に力強く咲き、また育っています。時季によってそれぞれ姿がかわる山野草を、川柳として表現して行きたいと思っています。

何れにしても、人間関係や日常起きることを素直に見て、本当のところを川柳として表現したいと思っています。特に、使う言葉を大切に、川柳を作って行きたいと思っています。

“川柳の馬鹿なはなしにからず鳴き”



風知草

山アジサイ
深山黒姫

アスチルベ

芭蕉さん歳時記

季語は「蝉」で夏の作品。

しずか いわ い せみ こえ
閑さや岩にしみ入る蝉の声

「奥の細道」の旅で、山形市の立石寺に参詣した際に詠んだ句。

元禄2年（1689年）翁46歳の作。

静寂の中で、苔むした岩にしみとおるような澄んだ蝉の声がいつそう静さを深めています。

短い詩形の中に、静の中に動があり、動の中に静が感じられるこの有名な句は、芭蕉の作品のみならず、「古今の俳句を通じて不易性を有する特にすぐれたもの」と評されています。



かの斎藤茂吉がある雑誌にこの句に出てくる蝉についてアブラゼミであると断定したため、ときの文人のあいだで文学論争が起こったことがあります。科学的問題も含み持つこの件は、6年ほど後に茂吉が誤りを認めニイニイゼミであったと結論付け落着きました。ほかにも、その蝉が一匹が多数か、またその岩が大谷石のようなやわらかい凝灰岩であるかどうかを論ずる人もあるとのこと。



この句の持つ「時空を超えた力」のなせる技なのでしょうか。

この句の碑は、「芭蕉の森公園」の展望広場付近に建てられています。また、西柘植地域まちづくり協議会の「伊賀の東北 西柘植・ミニおくのほそ道」事業では陶板に刻まれ、愛田の松栄寺に置かれています。

【資料提供】公益財団法人芭蕉翁顕彰会

（広報事業委員会 菊野善久）

優子の

「鰻と風鈴」



多情
多感

北泉優子

No.49

の父と、息子夫婦、孫の青年、四人でやっていった。作っているのは、南部鉄や、軒しのぶのような立派なものではなく、縁日で、お小遣いで買えるごく安価なガラス製の棒を突っ込み、口で巧みに吹く、灼熱の窯に、吹き矢がぶうとふくらみ、風鈴の形になったガラスの作品が出来上がる。汗だくの男の顔を、カメラマンが撮る。取材などされたことのない彼等は、緊張のあまり、手がふるえている。が、さすが職人。棒の先の風鈴の形はゆがまない。出来た風鈴は、冷めるのを待って、忙しい時間には、ガラスの内側に筆で絵を書いてゆく。今度時間には、おばあちゃんも手伝うらしい。そして短冊をつけ、風鈴は完成する。まさに家族総出の手仕事だった。一番簡単な短冊通しですら、わたしがやったものでは、チリンとも鳴らなかつた。誰もが熟練でない、風鈴は完成しないのだ。「儲けはないねえ。だが、もつといいものという意欲がある。こんな仕事だが、命がけなんだよ」

取材を終えて帰ろうとしたら、おばあちゃんが「お昼、用意したから、食べていってよ。年に一度の大判ぶるまい。わたしもお相伴させてもらうからね」と、背中を押すように、客間へ誘った。わたしは、ふつと嫌な予感がした。そして、案の上であった。出されたのは、肝吸い付きの特上の鰻重だった。

じつは、わたしは鰻が苦手、というより食べられないのだ。だから、幼少の頃から土用のうしの日、一人ステーキしてもらっていた。どうしよう。食べられないと正直に話して、謝ってしまおうか。一瞬よぎったが、口を閉ざした。一家五人が揃って待っている。わたし達がお重のふたを開けるのを。風鈴一個作って、いくらの儲けになるのか。この特上鰻八人前を注文するのに、前に並ぶ一家は、どれほどの汗を流し、絵筆で手を汚し、頑張ってきたのか。何日分かの儲けをむだにしてまでも、この一家は、雑誌で取り上げてくれるのを喜んでいなのだ。

ご主人は、命がけだと言った。こちらにも、仕事は常に命がけである。取材相手を不快にさせないのも仕事のうちだ。鰻如きにびびっては、この先、物書きとして生きてゆけないぞ。

自分には言い聞かせたわたしは、大仰ではなく死ぬ思いで、鰻重をたいたらげ、肝吸いも残さず呑んだ。

風鈴屋は、PR誌発刊後、すっかり有名になり、テレビや雑誌で取り上げられるようになった。わたしも、モトは取るわよとばかりに、「妻は霧の中で」という小説に登場させた。十年ほど年賀状のやりとりをしていたが、今はとだえた。だが、あの鰻を食べた気持ち悪さは、はっきりと憶えている。もう死ぬまで、鰻は、ごめんこうむる。

（作家・市内在住）

そんな経緯はあつたけれど、せいじゃ、コーラ会社の本社のあるアメリカへ行きましようよ、というわけにもゆかず、まずはお言葉に甘えて、いずれは北海道や沖縄へ行きましようねえ、と相成った。

そして、八月号の素材は風鈴。南部鉄の盛岡にしようど編集者が提案した。が、わたしは、風鈴なら、東京の下町でいいと反対し、友人から、ちらと聞いた、家族だけで作っている小さな風鈴屋があるから、捜し出してくれと頼んだ。

風鈴屋さんは、東京江戸川区の片隅にあつた。七十代

藤堂藩藩校 史跡旧崇廣堂ワンコインLIVE2013

TAKEHITOYO 竹一夜

一尺八による癒しの世界



9月7日(土) 18:30開場 19:00開演

【場所】 史跡旧崇廣堂 講堂
※駐車場については、お問合せください。

【料金】 一般 500円(全席自由) 発売中

【定員】 150名(限定)

【出演】 石川利光・志村禅保

ぶんと施設活用事業 LIVE in ハイトピア伊賀

Jazz de Night



9月8日(日)

18:30開場 19:00開演
ハイトピア伊賀(5階)

【料金】 一般 1,000円(全席自由) 発売中

【出演】 福森道華(ピアノ) 石川政実(ギター)
川本睦子(ヴォーカル)

恐竜と世界の化石2013

上野歴史民俗資料館特別企画展

併催：チリモンワールド

【期間】 9月9日(月)～12月20日(金)

【場所】 上野歴史民俗資料館

【入館料】 大人200円、高・大学生150円、小・中学生100円

探してみよう！チリメンモンスター体験会

【日時】 10月20日(日) ①10:00～ ②13:30～

【参加料】 一人 300円(材料代、入館料含む)

【定員等】 各回36名 ※小学生以上(小3以下保護者同伴)

【申込】 9月14日(土) 9:00から ☎22-0511にて申込受付

※詳細はチラシ等をご覧ください。



竹灯り幽玄祭



古代祭祀のにわ「城之越遺跡」が、2,000個の竹灯り等に照らされて、神秘的で幻想的な空間に…。

【日時】 9月21日(土) 15:00～20:45

【会場】 城之越遺跡 伊賀市比土4724番地

※臨時駐車場からシャトルバスを運行。



竹灯り幽玄コンサート 二胡とギターとピアノの奏で

19:00～ 出演/蛇道-JADO-

★幽玄ステージ ★吹き矢 de BINGO!

★古代米餅ふるまい ★模擬店 他

※詳しくは、お問い合わせください。

【料金】 入場無料 ※模擬店有料

参加者募集 タッチ・ザ・スタインウェイ

～世界最高峰のスタインウェイを気軽に弾いてみませんか！～

■青山ホール 9月28日(土) 10:00～17:00

■あやまさんさんホール 10月12日(土) 10:00～17:00

■ふるさと会館いが 10月26日(土) 10:00～17:00

【演奏時間】 1枠30分 ※おひとり1枠のみ
・申込者本人のみ利用。・音楽教室等の指導としての利用不可。

【参加費】 500円
・青山ホールに限り、2台のピアノの場合は2人以上1組
1時間で1人1,000円(ただし、8手の場合は1人500円)
・1枠に3名以上(ただし2台の場合は除く)の使用は不可。

【募集人数】 各14枠 ※先着順とし、定員になり次第締切

【申込方法】 8月24日(土) 11:00から電話受付
※「あやまさんさんホール」は「ふるさと会館いが」で受付

【申込先】 ●ふるさと会館いが ☎45-9125 (月曜休館)
●青山ホール ☎52-1109 (水曜休館)

参加者募集 篠笛に挑戦！～伝統の音色を楽しむ～

篠笛の持ち方や、音の出し方、指使いの基本など初歩から学びます。呼吸が深くなり腹筋が鍛えられ、美容と健康にも役立ちます。

どこかなつかしく、美しい篠笛の音色を楽しみましょう。練習の成果発表として、ミニコンサートで演奏(1曲)も体験!

【場所】 あやま文化センター リハーサル室

【募集人数】 夕方の部(16:30～17:40)・夜の部(18:30～19:40) 各10名 ※先着順

【対象】 小学4年生以上

【参加料】 4,000円(7回分)+楽器代 ※初回に徴収

【講師】 山田志乃生氏 / 監修: 草深晶藤氏

【練習日時】 日曜日 11月10日・24日、12月1日・22日、1月5日・19日

1月26日(日) 10:00～ 夕方・夜の部 合同練習

1月26日(日) 開場13:30 開演14:00 ミニコンサート

【申込受付】 9月16日(月・祝) 10時から電話22-0511で受付

※個人使用の楽器として、プラスチック製篠笛(1800円)をご購入いただきます。



灯りと華の プロムナード

開催期間
10/12▶14
夜間入場無料

【日時】 10月12日(土)～14日(月・祝) 17:00～21:00

【場所】 史跡旧崇講堂、旧小田小学校本館、栄楽館、入交家住宅 他

【料金】 入館無料(17時以降のみ) ※LIVEチケットは別途有。

【内容】 ■「華」のプロムナード(いけばな展)

■手づくりの「灯り」展

■史跡旧崇廣堂LIVE2012(500円)

■竹灯りや施設のライトアップ

■華灯りスタンプラリーで粗品進呈

協同開催「伊賀上野灯りの城下町」

※詳しくはチラシをご覧ください



華灯りLIVE in 史跡旧崇廣堂

津軽三味線の響

10月12日(土) 18:30開演

出演: 神谷茂良(津軽三味線)

山出陽介(津軽三味線)

村田美穂子(唄)



篠笛・鼓・切絵で

繰る「竹取物語」

10月14日(月・祝) 18:30開演

出演: 井上真実(篠笛)

清水祐祐(能楽師・大倉流小鼓方)

川瀬洋二(切り絵)



お問合せ：(公財)伊賀市文化都市協会本部事務局 電話 22-0511

青山子どもミュージカル

『くるみ割り人形とクララの物語』

地域の指導者による、地域の子どもの参加型ミュージカル!!
踊ったり、歌ったり、演じたり...♪

さあ、みんなでミュージカルにチャレンジ!

- 【応募対象】 ①小学1年生～中学3年生
- ②男女不問・経験不問
- ③やる気があり、練習に参加できる方



【募集人数】 30名

【参加費】 無料 ただし、本公演のチケット1万円程度をご負担いただきます。
(きょうだいで参加の方は、2人目以降半額となります)

【募集期間】 9月1日(土)～10月14日(日)必着

【応募方法】

指定の申込み用紙に必要事項を記入し、下記まで郵送ください。

<応募先> 〒518-0809 伊賀市西明寺3240-2

(公財)伊賀市文化都市協会「青山子どもミュージカル係」

【オーディション】 10月19日(土) 13:00～ 青山ホール

※詳細については、ぶんとHPをご覧ください、お問合せください。

すうこうどう寄席 vol.10

膝を突き合わせるくらいの距離で

落語の楽しさを体感しませんか!

【日時】 11月2日(土) 開場 18:30 開演 19:00

【場所】 史跡旧崇廣堂 講堂

【料金】 一般 500円

【定員】 120名程度

【出演者】 林家染弥
林家市楼



【チケット】

9月1日(日)発売開始

太極拳教室

.....
- カラダの芯からリラックス -

【日時】 毎週土曜日 8回講座
第3期 9月28日(土)～11月23日(土) ※11/2休講
受付 9:30～ / 時間 10:00～11:30

【場所】 いがまちスポーツセンター

【料金】 4,000円

【対象者】 一般(高校生以上)

【定員】 20名
※先着順。定員になり次第締切。

【講師】 横山 公則先生

【申込受付】 8月25日(日) 10:00から
☎45-9125にて申込受付



～美と健康の総合プロデュース～

YOGA de Night!

心身共に健康で自立できる元気な体づくり!

【日時】 毎週水曜日 6回講座
9月4日(水)～10月9日(水)
受付 19:00～ / 時間 19:30～20:30

【場所】 伊賀上野交流研修センター

【料金】 3,000円

【対象者】 一般(高校生以上)

【定員】 40名

※先着順。定員になり次第締切。

【講師】 堀川 郁子先生

【申込受付】 8月31日(土)、9:00から☎22-0511にて申込受付



ZUMBA

.....
ラテン系フィットネス

【日時】 毎週木曜日 10回コース
第3期 9月5日(木)～11月14日(木)
※10/24休講
受付19:00～/時間19:30～20:30

【場所】 上野運動公園体育館 2階

【料金】 5,000円

【対象者】 一般

【定員】 30名

【講師】 川南 林恵先生

【申込受付】 8月25日(日) 11:30から
☎22-0511にて申込受付

Let's YOGA in 交研

.....
リラックス&ダイエット

【日時】 毎週水曜日 10回コース
第3期 9月11日(水)～11月13日(水)
受付10:30～/時間11:00～12:00

【場所】 伊賀上野交流研修センター

【料金】 5,000円

【対象者】 一般

【定員】 30名

【講師】 中 依伊子先生

【申込受付】 8月21日(水) 13:00から
☎22-0511にて申込受付

Let's YOGA in 武道館

.....
リラックス&ダイエット

【日時】 毎週金曜日 10回コース
第3期 9月13日(金)～11月22日(金)
受付10:30～/時間11:00～12:00
※10/25休講

【場所】 伊賀上野武道館

【料金】 5,000円

【対象者】 一般

【定員】 15名

【講師】 錦 真奈美先生

【申込受付】 8月23日(金) 13:00から
☎22-0511にて申込受付

癒しのマットサイエンス

.....
ヨガとピラティスの融合

【日時】 毎週金曜日 6回講座
第5期 10月4日(金)～11月15日(金)
※10/25休講
受付19:00～/時間19:30～20:30

【場所】 上野運動公園体育館

【料金】 3,000円

【対象者】 一般

【定員】 20名

【講師】 阿部 和矢先生

【申込受付】 8月31日(土) 10:00から
☎22-0511にて申込受付

エアロビクス

.....
音楽に合わせてみんなで楽しくエクササイズ!

【日時】 毎週月曜日 10回コース
9月30日(月)～12月16日(月)
※10/14、11/4休講
受付19:30～/時間20:00～21:00

【場所】 阿山B&G海洋センター

【料金】 5,000円

【対象者】 一般

【定員】 35名

【講師】 山下 華子先生

【申込受付】 8月31日(土) 11:00から
☎22-0511にて申込受付

元気ママ・ママ&ベビーの3B体操

【日時】 毎週火曜日 10回コース
第3期 9月10日(火)～11月12日(火)
☆元気ママクラス...10:00～10:50
☆ママ&ベビークラス...11:00～11:50

【場所】 三重県立ゆめドームうえの

【料金】 5,000円

【対象者】

☆元気ママクラス...1歳以上の未就園(所)児とその保護者

☆ベビー&ママクラス...生後3か月から1歳未満の乳児とその保護者

【定員】 各15組

【講師】 (社)日本3B体操協会公認インストラクター

【申込受付】 8月21日(水) 10:00から
☎22-0511にて申込受付

ホール・ドーム **これから** 情報

ゆめドームうえの 伊賀市ゆめが丘一丁目1番地の3 TEL.22-0590

Table with 4 columns: 日時, 催し物, 場所, 主催・問い合わせ. Includes events like 第9回伊賀市スポーツ少年団本部長杯バレーボール交流大会 and 平成25年度全国中学校体育大会.

ふるさと会館いが 伊賀市下柘植6243番地 TEL.45-9125

Table with 5 columns: 日時, 催し物, 場所, 入場料, 主催・問い合わせ. Includes events like 第38回いがまち人権・同和教育研究会 and 心の生涯学習講演会.

伊賀市文化会館 伊賀市西明寺3240番地の2 TEL.24-7015

Table with 4 columns: 日時, 催し物, 入場料, 主催・問い合わせ. Includes events like 第9回伊賀市教育研究集会 and JA共済アンパンマン交通安全キャラバン.

青山ホール 伊賀市阿保1411-1 TEL.52-1109

Table with 4 columns: 日時, 催し物, 入場料, 主催・問い合わせ. Includes events like 2013同和問題講演会 and Live Road 2013.

あやま文化センター 伊賀市川合3370-29 TEL.43-1125

Table with 4 columns: 日時, 催し物, 入場料, 主催・問い合わせ. Includes event タッチ・ザ・スタインウェイ.

■第30回上野城薪能直前講座■

参加者募集

「薪能」をもっと楽しむ講座

人々を幽玄の世界に誘う「薪能」。出番直前の喜多流長田 驍氏に「能」の楽しみ方や本日の演目について説明いただきます。「薪能」がもっと詳しく解れば、楽しさ倍増間違いなし！



- 【日時】 9月21日(土) 15:00開講
【場所】 史跡旧崇講堂 講堂
【料金】 無料
【定員】 120名(限定)
【講師】 喜多流 長田 驍氏
【申込】 9月1日(日) 午前9時から



●編集部だより●

異常なほどに暑い今年の夏。皆様お元気ですか？私事ですが、この夏の暑さの中で唯一癒されるのは、いっぱい植えた色んな朝顔!! 水やりをすると、緑の葉っぱがきらきら輝き、大きな舌を出して笑っているように見えてきて...

伊賀びと川柳
青山の風車の上にはまるい虹
食堂に群がりならば忍び者
小田よし子
ちやん呼びて帰った伊賀のクラス会
井ノ上 瑠男
芭蕉の句年の数だけ言えませうか
田中 鏡子
忍者でも鬼にはかなわぬ雲隠れ
東平 幸子
熊谷に負けぬ暑さの伊賀が好き
福沢 義男
晩食かなつ夜なべづくりの呑食は
伊賀のびとまる
次号(90号)の締切は9月15日(日)です。投稿いただいた方の中から★印の方に「華麗なる響演」ペアチケットをプレゼントします。伊賀にちなんで川柳・氏名・住所・年齢・連絡先・必要なら掲載用の柳名をハガキ・FAX・Eメールで下記までお願いします。